

佳作

だいじなやさい

茨城県 古河市立西牛谷小学校二年 岸本 唯乃彩

わたしのいえでは、まい年、かていさいえんでは、いろいろなやさいをそだてています。ことしは、なす、きゅうり、オクラ、ピーマン、えだまめ、スイカをうえました。その中でもスイカは大すきなので、黄色と赤色のスイカをうえて、たのしみにしていました。

わたしは、まい日、水やりをがんばりました。すると、めしべとおしべがじゅふんしてみがいくつもなってきました。みがなつてからは、まいあさ、どれくらい大きくなったか、見に行くのがたのしみでした。

ある日大きくなったスイカをしゅうかくしてみました。ひやして切ってみると、黄色のスイカでした。でも色がすこしうすく、あまさもあまりなかったのです、

「もうすこしだね。」

とかぞくと話しました。

またすこしたったところ、前に食べたものよりも大きくなったので、かぞくと、

「そろそろかなあ。あした、しゅうかくしようか。」と話をし、つぎのあさおきて外に出ると、しゅうかくしようとしていたスイカが食べられてしまっていました。

わたしは、とてもショックでなきそうになりました。せっかくだいせつにそだてたのにカラスかハクビシンに食べられてしまいました。きのうは、あした食べられると、あたり前におもっていたので、とてもざんねんでした。

来年は、食べられないようにたいさくをして、おいしいスイカややさいがたくさんしゅうかくできるというとおもいます。